

事業報告書 (令和2年度)

1. 法人の概要

(1)法人名 学校法人静岡和洋学園

(2)設置する学校と学科

静岡女子高等学校

全日制課程 普通科 家政科 商業科 福祉科

(3)生徒数

	学則定員	1年生	2年生	3年生	計
普通科	240	35人	36人	31人	102人
家政科	120	37人	21人	30人	88人
商業科	120	17人	31人	31人	79人
福祉科	120	26人	23人	18人	67人
計	600	115人	111人	110人	336人

学科等の学則定員・学生数の状況(令和3年5月1日現在)

(4)役員、教職員の概要等

理事長 1名

理事 7名

監事 2名

校長 1名(理事)

教頭 1名

教諭 24名 講師 22名 司書 1名

事務職員等 7名

2. 事業の概要

(1)教育目標

校訓 誠実 温雅 適応

人と協力しながら自分や他人を敬い愛することにより、健康明朗で実践力豊かな人物を育成します。

(2)教育活動

特色ある4学科を編成し、それぞれの科で実務の知識や技能を身につけることを足がかりとし、学業への興味を促し社会で自立できる女性を育成します。

(3)その他の活動

- ・ 普通科では SJH (Shizuoka Joshi Hour) の時間を設定し、多角的な勉学への興味を喚起するための授業が行われています。
- ・ 福祉科、家政科において介護職員初任者研修の認定をしています。
- ・ 介護福祉士は国家資格です。福祉科の生徒は卒業と同時に受験できます。令和2年度は合格率94.7%を達成しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大は学校運営にも大きな影響を及ぼしました。入学式は最小限の範囲で実施しましたが、4月13日から5月23日までを臨時休校と致しました。一方夏休みは16日間に短縮し、修学旅行、体育祭、文化祭等は残念ながら中止と致しました。主な行事については縮小・自粛・代替え等での実施となりました。
- ・ 授業についても、福祉科の実習等、リモート・校内実習に変更するなど、三密を避ける形での授業対策が採られました。
- ・ 部活動の公式戦を始め外部の研修・出張等が中止または延期となりました。
- ・ 感染防止対策として、衛生用品、換気対策備品等は補助金を活用しながら配備し、生徒と教職員が安全・安心できる環境作りに務めています。
- ・ 生徒募集には、ネット社会に対応した WEB 広告を採用しました。

(4)施設・設備

- ・ 空調設備を感染防止対策も含め調理室のエアコン整備工事を行いました。
- ・ ICT 教育環境の整備に向けて、情報処理教室のパソコンと視聴覚室のプロジェクターの入替え、校内のネットワーク整備工事を実施しました。
- ・ 教務ソフトを導入し、教職員の業務効率化を図りました。
- ・ 梅が島研修所の屋根・雨漏り等の修理工事を行いました。
- ・ 昨年に引き続き、老朽化した教室の椅子を修復しました。

3. 財務の概要

- ・ 学生生徒納付金収入は前年対比でそれぞれ 94.1%、94.3%となりました。
- ・ 教職員人件費は、前年対比 95.5%となりました。
- ・ 施設・設備の3つの事業の支出が 34,250 千円になり、減価償却引当特定預金 30,000 千円を取り崩しました。